

歴史的交流 中国との 長崎華僑が語る



入場無料

2017.11/18(土)

文教スカイホール (長崎大学文教キャンパス)

9:00~9:30 開幕式

挨拶 片峰 茂 (ISSCO長崎実行委員会顧問、長崎大学前学長)
陳 志明 (ISSCO会長、中山大学)

9:30~11:00 基調講演

濱下 武志 (中山大学 / 東洋文庫)

「15-20世紀、環中国海をめぐる移民ネットワークの歴史地理」

蔡 雅芝 & 陳 思来 南音の演奏

王 連茂 (泉州海上交通史博物館元館長)

「福建閩南海外移民の文化的役割」

(休憩・学会記念撮影)

11:20~12:40

ISSCO25周年、長崎県・福建省友好県省締結35周年記念行事

記念挨拶 劉 宏 (シンガポール南洋理工大学)

記念講演会 長崎華僑が語る中国との歴史的交流

趣旨説明 王 維 (長崎大学、ISSCO2017実行委員長)

陳 東華 (長崎中国交流史協会専務理事、福建会館理事長)

「近代における長崎華商のネットワーク」

陳 優継 (四海楼社長、長崎孔子廟・中国歴史博物館理事長)

「長崎ちゃんぽんと長崎華僑」

林 敏幸 (会楽園会長、長崎ランタンフェスティバル企画幹事会幹事長)

「地域と一体化した長崎華僑」



Nan-in
南音

華僑をつなぐ清和雅正の奏

中国福建省・泉州に生まれた悠久の歴史を持つ室内楽。琵琶、三弦、洞簫(縦笛)、嗩吶(チャルメラ)、拍板(打楽器)などを用いて、閩南語(びんなんご)で歌う。中華伝統音楽の生きた化石と言われ、2009年にユネスコの「世界人類無形文化財代表作」のひとつに指定された。

世界海外華人研究学会 (ISSCO) は、世界中の華僑や華人と、彼らを取りまく社会を研究する国際的な学会です。2017年11月、その地域大会が日本ではじめて、長崎で開催されます。

国際学会のオープニング式典と同時に、長崎県と中国福建省の友好県省締結35周年を記念する記念講演会「長崎華僑が語る中国との歴史的交流」を開催し、長崎の華僑社会を代表する3氏をお招きし、講演をいただきます。

※ 記念講演会は11時30分から始まりますが、一般の方も基調講演 (9時30分) から入場することができます。基調講演は英語と中国語、記念講演会は日本語で実施されますが、会場には同時通訳サービスを用意しています。

問い合わせ先 ■王 維 095-819-2913

■多文化社会学部総務班 095-819-2933